

平成29年度建設技術研修案内

1 平成29年度研修計画について

当建設技術センターは、行政職員並びに建設業従事者の技術力向上と建設業の発展に寄与するため、技術研修を実施しています。

平成29年度は、頻発する自然災害への対応や、国・県が進めている施策に沿った研修を新設するとともに、土木技術者を取り巻く環境の変化や技術の多様化に対応するため、前年度の受講実績並びにアンケート結果等をもとに研修科目の見直しを行い、43研修計画しました。

2 新設研修について

新たに建設業、行政職員を対象とした研修を8研修新設しました。

研修名	主な研修内容
事例から学ぶ災害対応(地震編)	・熊本地震の復旧状況と技術的課題等
豪雨災害への備え	・豪雨発生メカニズム、豪雨災害事例等
女性が活躍する建設業	・女性活躍推進の意義、女性技術者の活躍事例等
i-Construction	・i-Constructionの概要、事例紹介等
情報共有システム	・情報共有システムの概要、内容、操作説明
河川構造物の維持管理	・河川概論、河川構造物の維持管理
測量実習	・レベル測量、丁張り実習、トータルステーション等
軟弱地盤対策	・軟弱地盤の調査、工法選定、施工上の留意点等

3 東・中・西部地区での開催について …………… (別紙1を参照)

受講ニーズの高い研修については、鳥取県東部、中部、西部の3会場で実施します。(3時間研修 受講料3,200円)

【研修名】 「経営管理Ⅰ」、「事故を減らすための安全管理」、
「建設工事の入札制度」

【研修会場】 東部会場：とりぎん文化会館、**鳥取県立福祉人材研修センター**
中部会場：鳥取県建設技術センター
西部会場：米子食品会館、米子市文化ホール

4 受講時間 3 時間の半日研修の実施について

受講者が受講しやすい環境を整備するため、半日研修（午後 1 時～ 4 時）を 1 3 研修実施します。（受講料：2, 5 5 0 円）

【半日研修】

「災害復旧」、「品確法と総合評価方式（土木系）」、「安全管理(リスクアセスメント)」、「コミュニケーション」、「工事検査（土木）」、「人権に関する講習会」、「経営管理Ⅱ」、「工事施工中の環境配慮」、「リーダーシップ」、「石綿の暴露防止対策」、「新技術・新工法」、「情報共有システム」、「女性が活躍する建設業」

5 センター研修受講料の助成制度について ……………（別紙2を参照）

資格取得のための受験対策研修を受講された方で、研修受講年度内にその資格を取得された場合、センター研修受講料の一部を助成する制度を実施しています。

社員の資格取得の推進を検討している会社は、是非ともご活用ください。
詳しくは、別紙 2 「研修受講生の資格取得に係る研修受講料助成制度要綱」をご覧ください。

【今年度の助成対象研修】

「技術士受験対策」、「測量士受験対策」

6 CPDS 等の継続学習制度への登録申請予定研修について

RCCM、土木施工管理技士等の資格取得者の自己研鑽の研修として、全国土木施工管理技士会のCPDS研修に 31 研修、建設コンサルタンツ協会 CPD に 30 研修、建築士会CPDに 20 研修を申請する予定です。

詳しくは、別紙 6 「平成 2 9 年度研修計画一覧表」をご覧ください。

7 加点予定研修について

平成 2 9 年度及び 3 0 年度以降の格付けにおける加点予定研修を 3 6 研修実施します。受講者の方々の業務にできる限り直結する内容としております。

詳しくは、別紙 7 「格付け要綱における加点予定対象研修・工種申請一覧表」をご覧ください。

8 受講申し込みの手順

※平成29年3月から、当センターのホームページがリニューアルされました。

新しいホームページでの申込方法、ユーザー登録等の手順については、別紙「ホームページリニューアルに伴う手続の変更について」及び「研修受講申込の手順」をご覧ください。

年間の受講申し込みを当センターのホームページから次に示す期間にお申し込みください。また、開催案内及び研修の延期等の緊急連絡は各企業のマイページで登録していただいたメールアドレスに送信します。については、受講申込をする前に、必ずマイページでメールアドレスを登録していただきますようお願いいたします。

また、申込みのあった研修について、開催日の1ヶ月前に申込時に入力されたメールアドレスに開催案内を送付しますので、お手数ですが該当職員の方に配付をお願いします。なお、ホームページからの申込みには「ID」・「パスワード」が必要となります。

「ID」、「パスワード」が分からない場合はセンターまでお問い合わせください。
(0858-26-6065 総務研修課まで)

【先行申込み】 (4月に開催する4研修が対象)
・受付期間 平成29年3月8日～

【前期分申込み】 (5月～8月に開催する研修が対象)
・受付期間 平成29年3月29日～

【後期分申込み】 (9月～11月に開催する研修が対象)
・受付期間 平成29年7月3日～

センターホームページアドレス <http://www.tctcplaza.or.jp>

センターホームページの「研修」→「受講申込」

なお、受講申込は、研修開催の7営業日前までホームページで受け付けします。研修一覧表の受付状況欄が「受付中」の研修は、定員に達するまで申し込みが可能ですのでお申し込みください。

また、研修受講申し込みは、センターホームページのみとなっていますのでご注意ください

さい。

【キャンセル待ちについて】

「受付終了」の場合でも、研修日までにキャンセル等により欠員が生じた場合は、受講が可能な場合があります。

受講希望者は、事前に「キャンセル待ち依頼書」を当センターへFAXしてください。「キャンセル待ち依頼書」の様式は、当センターホームページに掲載しておりますので、ダウンロードしてご使用ください。（「研修案内」→「様式ダウンロード」）

10 研修受講料の支払い方法について(重要) …………… (別紙3を参照)

研修受講料については、「口座自動引落による前金制」としています。これは、研修ごとに、予め登録していただいた受講者の会社の口座から、研修受講前(6営業日前)に受講料を自動的に引落しする方法です。

研修の受講料の納入については、原則としてこの方法で取り扱うこととしますので、研修を受講される場合は、必ず事前に引落の口座を登録していただく必要があります。

この制度の概要や、口座の登録方法等、詳しくは別紙3（研修受講料の「口座自動引落による前金制」について）をご覧ください。

※これまでに研修を受講され、既に口座を登録いただいている会社は、特に手続きする必要はありません。

11 キャンセル(欠席)及び受講者変更の取り扱いについて

※平成29年3月から、当センターのホームページがリニューアルされ、キャンセルや受講者変更の方法も変更となります。新しいホームページでのキャンセル・受講者変更等の手順については、別紙「ホームページのリニューアルについて」をご覧ください。

受講申込みのキャンセルは、研修開催日の7営業日前までとしますので、それまでにホームページのマイページで欠席の入力をしてください。それ以降に欠席された場合には受講料は返還しません。ただし、3会場研修等、同じ研修を複数回実施する研修については、第1回目開催日の2営業日前までに連絡をいただいた場合に限って、他の開催日へ受講料の振替をお受けします。

なお、欠席者にはテキストを送付いたします。

また、受講者を変更される場合も、ホームページのマイページで変更の入力をしてください。（研修開催日の前日まで）なお、研修当日、受付で受講者の変更をお知らせいただいても結構です。

12 修了証書及び欠席届等の取り扱いについて

- ① 総研修時間（1研修当たりの研修時間、例えば1日間の研修の場合5時間）に対する受講時間が8割（以下「修了認定時間」という。）以上の方は、研修を修了したものと認め修了証書を発行します。
- ② 遅刻・中座・早退される方は、遅刻等届をセンターへ提出していただき、確認した後、修了証書をお渡しします。なお、「修了認定時間」を満たさない場合はお渡しできません。
- ③ 受講生の変更は事前の届出または研修当日に受付で申出ることを原則としており、研修受講後の氏名変更は、所属会社から変更届出書の提出があり、かつ、受講者氏名がテスト等により確認できた場合に限り変更を認めます。

遅刻等届は、当センターのホームページに掲載しておりますので、ダウンロードしてご使用ください。（「研修案内」→「様式ダウンロード」）

13 台風が接近した場合等の対応について

大雨や台風が接近した場合、下記のとおり特別警報が発令されたときは研修を中止します。

- ① 県下に特別警報が発令された場合
- ② 大型の台風の接近が予想され、研修の開催が困難であると判断される時
研修を中止とし、ホームページ、メール一斉送信、電話連絡により受講生へお知らせします。

※上記のため、研修を中止した場合には、原則として研修日を別の日に振り替えて実施することとします。

【ホームページアドレス】 <http://www.tctcplaza.or.jp>

【電 話】 0858-26-6065

【ファクシミリ】 0858-26-6052

担当課 総務研修課

(別紙1)

研修の会場について

当センター以外の会場を使用する研修及び3会場研修の会場は以下のとおりですので、ご確認のうえ、お申し込み下さい。

○東・中・西部地区で開催する研修（3会場研修）

研 修 名	開 催 日	開催場所	会 場	備 考
事故を減らすための 安全管理	6月12日（月）	西部	米子市文化ホール	
	6月13日（火）	中部	（公財）鳥取県建設技術センター	
	6月14日（水）	東部	鳥取県立福祉人材研修センター	
経営管理Ⅰ	7月12日（水）	西部	米子食品会館	
	7月13日（木）	中部	（公財）鳥取県建設技術センター	
	7月14日（金） 8月10日（木）	東部	とりぎん文化会館	日程変更
建設工事の 入札制度	8月25日（金）	中部	（公財）鳥取県建設技術センター	
	8月29日（火）	東部	とりぎん文化会館	
	8月30日（水）	西部	米子食品会館	

(別紙2)

研修受講生の資格取得に係る研修受講料助成制度要綱

制 定 (平成23年4月1日)

一部改正 (平成24年4月1日)

(目 的)

第1条 この制度は、県内技術者の技術力向上に向けて知識習得のための国家資格取得を推進するため、公益財団法人鳥取県建設技術センター（以下「センター」という。）が実施する資格取得のための受験対策研修を受講した受講生が、その国家資格を取得した場合、センター研修受講料の一部を助成しようとするものである。

(助成対象研修)

第2条 助成の対象とするセンター研修は、次のとおりとする。

- (1) 技術士受験対策
- (2) R C C M受験対策
- (3) 労働安全コンサルタント受験対策
- (4) コンクリート診断士受験対策
- (5) その他、センター主催の建設技術研修検討委員会でその年度の受験対策研修として実施することを承認されたもの。

(助成金額)

第3条 助成金の金額は、1研修1人につき、受講料の1/3を助成する。

助成金額に端数が出る場合は、小数点以下切り捨てることとする。

2 助成の有効期間は、センター研修を受講した年度の終了するまでとし、年度を過ぎた申請は受け付けないものとする。ただし、当該年度内に国家試験を受験しており、合格発表が年度を過ぎた場合は有効とする。

(助成金の申請)

第4条 助成金を申請しようとする会社は、国家資格に合格した合格証の写し及びセンター研修の修了証書の写しを添付して、様式1の「研修受講料助成金申請書」をセンター代表理事に提出するものとする。

(助成金の交付)

第5条 前条の規定により、関係書類の提出があったときは、内容を審査の上、様式2の「研修受講料助成金交付決定通知書」を通知し、速やかに助成金を交付するものとする。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、センター代表理事が別に定める。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱の改正は、平成24年4月1日から施行する。

様 式1

研修受講料助成金申請書

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事 様

次の研修受講料について、国家試験に合格し、助成を受けたいので申請します。

1. 研 修 名
2. 受講年月日
3. 受講者氏名
4. 受 講 料
5. 国家資格名
6. 合格年月日
7. 振 込 先

平成 年 月 日

住 所
会 社 名
代表者名
電話番号

(注) 国家試験に合格した合格証の写し、当センター研修の修了証書の写しを添付すること。

様 式2

平成 年 月 日

様

公益財団法人鳥取県建設技術センター
代表理事

研修受講料助成金交付決定通知書

平成 年 月 日付けで申請のあった、研修受講料の助成金について、
次のとおり交付することを通知します。

1. 対象研修名
2. 対象受講者名
3. 交 付 金 額

(別紙3)

研修受講料の「口座自動引落による前金制」について

- 1 口座の登録について
 - (1) 引落に係る預金口座については、山陰合同銀行、鳥取銀行及び倉吉信用金庫のいずれかの金融機関の本支店の口座をご登録ください。いずれか1つの銀行を選択いただき、「預金口座振替依頼書」に記入・押印のうえ、センターまで送付してください。
「預金口座振替依頼書」はセンターに準備していますので必要な方はお問い合わせください。(総務研修課 0858-26-6065)
 - (2) 上記3金融機関の口座からの引落に係る振込手数料は当センターが負担しますので、上記の金融機関の口座をお持ちでない場合は、原則として、新たに口座を開設していただきますようお願いいたします。
 - (3) 上記3金融機関の口座を登録されず、どうしても口座引落を希望されない場合には、研修開催日の6営業日前までに当センターの口座へ直接振り込みしていただくことになり、その場合は振込手数料を貴社でご負担ください。
- 2 受講申込み及びキャンセルの取り扱いについて
 - (1) 受講申込については、研修開催日の7営業日前までにホームページからお申し込み下さい。
 - (2) キャンセルの受付は、研修開催日の7営業日前までとします。その翌日には引落データを銀行に送りますので、それ以降に欠席された場合の受講料は返還しません。ただし、欠席者にはテキストを送付いたします。なお、受講者の変更については従来どおり研修当日まで受付します。
- 3 受講料の引落について
 - (1) 受講料については、各研修ごとに、その申込人数分をまとめて引落させていただきます。なお、引落に係る振込手数料は当センターが負担します。
 - (2) 口座からの引落は研修開催日の3営業日前となります。引落日までに口座の入金確認をお願いします。
 - (3) 残高不足等により引落ができなかった場合には、受講を認めないのが原則ですが、当面の間、引落ができなかった場合でも2回までは受講を認めることとしますので、その場合は研修開催日前日までにセンターの指定口座に振り込みしてください。(振込手数料はご負担いただきます。)なお、振込がない場合は受講できません。
また、引落不能が3回となった事業者は、その年度の以後の研修の受講をお断りすることとしますのでご注意ください。
 - (4) 領収書は、研修当日に受付でお渡しします。
- 4 「口座自動引落による前金制」の流れについては別紙4をご覧ください。

「口座自動引落による前金制」の流れ

引落口座登録

- ・山陰合同銀行、鳥取銀行、倉吉信用金庫のいずれかの本支店の口座を事前にご登録いただきます。
- ・「預金口座振替依頼書」を事前にご提出ください。

受講申込

- ・センターホームページから受講申込

開催案内メール送信
(研修開催日の1か月前)

- ・各社のマイページで登録していただいたメールアドレスに送信します。

キャンセル期限
(開催日の7営業日前まで)

- ・キャンセル期限以後は欠席された場合でも受講料は返還しません。キャンセルされる場合は期限までに欠席届を提出してください。

キャンセル期限は、センターのホームページ
「研修」→「研修案内」の

↓
「**欠席届期限・引落等一覧表**」に記載しています。

引落日
(開催日の3営業日前)

- ・受講料を事業者ごとに申込み人数分をまとめて引落します。引落日まで登録された口座に必要額を入金いただきますようお願いいたします。
- ・引落に係る振込手数料はセンターが負担します。

研修開催日

- ・領収書については、研修当日に受付でお渡します。

研修開催日・キャンセル期限・受講料の引き落とし日一覧表(4月～8月実施分)

【別紙5】

番号	研修名	会場	受講料	開催日	欠席届期限	引落日	備考
					(7営業日前)	(3営業日前)	
1	技術士受験対策	建設技術センター	4,100	4月14日	4月5日	4月11日	
2	測量士受験対策	建設技術センター	8,250	4月19日 ～4月20日	4月10日	4月14日	
3	道路構造物の維持管理	建設技術センター	4,100	5月10日	4月26日	5月2日	
4	新人・若手技術者のための公共工事基礎	建設技術センター	8,250	5月18日 ～5月19日	5月9日	5月15日	
5	【新規】女性が活躍する建設業	建設技術センター	2,550	5月31日	5月22日	5月26日	
6	コンクリート施工	建設技術センター	4,100	6月2日	5月24日	5月30日	
7	品確法と総合評価方式(土木系)	建設技術センター	2,550	6月6日	5月26日	6月1日	
8	現場管理スキルアップ	建設技術センター	4,100	6月8日	5月30日	6月5日	
		建設技術センター	4,100	6月9日	5月31日	6月6日	
9	事故を減らすための安全管理 〔3会場〕	米子市文化センター	3,200	6月12日	6月1日	6月7日	
		建設技術センター	3,200	6月13日	6月2日	6月8日	
		福祉人材研修センター	3,200	6月14日	6月5日	6月9日	
10	【新規】豪雨災害への備え	建設技術センター	4,100	6月20日	6月9日	6月15日	
11	【新規】軟弱地盤対策	建設技術センター	4,100	6月21日	6月12日	6月16日	
12	基礎から学ぶ土木工事積算	建設技術センター	4,100	6月23日	6月14日	6月20日	
13	【新規】事例から学ぶ災害対応(地震編)	建設技術センター	4,100	6月27日	6月16日	6月22日	
14	事例から学ぶコンクリート構造物ひび割れ補修	建設技術センター	4,100	6月29日	6月20日	6月26日	
15	橋梁点検と補修計画	建設技術センター	4,100	7月4日	6月23日	6月29日	
16	安全管理(リスクアセスメント)	建設技術センター	2,550	7月6日	6月27日	7月3日	
		建設技術センター	2,550	7月7日	6月28日	7月4日	
17	経営管理 I 〔3会場〕	米子食品会館	3,200	7月12日	7月3日	7月7日	
		建設技術センター	3,200	7月13日	7月4日	7月10日	
		とりぎん文化会館	3,200	8月10日	8月1日	8月7日	
18	【隔年】新技術・新工法	建設技術センター	2,550	7月19日	7月7日	7月13日	
19	工事検査(土木)	建設技術センター	2,550	7月20日	7月10日	7月14日	
		建設技術センター	2,550	7月21日	7月11日	7月18日	
20	【新規】河川構造物の維持管理	建設技術センター	4,100	7月25日	7月13日	7月20日	
21	コミュニケーション	建設技術センター	2,550	7月26日	7月14日	7月21日	
		建設技術センター	2,550	7月27日	7月18日	7月24日	
22	人権に関する講習会	建設技術センター	2,550	8月3日	7月25日	7月31日	
		建設技術センター	2,550	8月4日	7月26日	8月1日	
23	橋梁維持補修(施工)	建設技術センター	4,100	8月9日	7月31日	7月4日	
24	新人・若手技術者のための土木材料品質管理	建設技術センター	4,100	8月22日	8月10日	8月17日	
25	【新規】i-Construction	建設技術センター	4,100	8月23日	8月14日	8月18日	
26	建設工事の入札制度 〔3会場〕	建設技術センター	3,200	8月25日	8月16日	8月22日	
		とりぎん文化会館	3,200	8月29日	8月18日	8月24日	
		米子食品会館	3,200	8月30日	8月21日	8月25日	

平成29年度研修計画一覧表

【別紙6】

番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研 修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	助成 研 修	受講対象者				レベル	研修科目及び主な内容	受講料 (円)	計画 人員 (人)
									県	市町村	建設業	コンサル				
1	技術士受験対策	4月14日	10:00 ～16:00 (5時間)					○	○	○	○	○	初級 中級 上級	【業務経歴書(経験論文)の事前添削を行います。】 ・二次試験対策 試験制度の概要、業務経歴の書き方 択一式対策、記述式論文対策	4,100	30
2	測量士受験対策	4月19日～20日 (2日間)	10:00 ～16:00 (10時間)					○				○	初級 中級 上級	【講義で解説する計算問題を事前に配布します。】 ・測量士の国家試験対策及び模擬試験 [1日目] 多角測量、水準測量、地図編集 [2日目] 地形測量、写真測量、応用測量	8,250	30
3	道路構造物の維持管理	5月10日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	・構造物の維持管理について 舗装、道路付属物、斜面・のり面について	4,100	120
4	新人・若手技術者のための 公共工事基礎	5月18日～19日 (2日間)	10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○						○		初級	【建設業(若手技術者)向けの内容です。】 ・公共工事のしくみ ・現場監督のしごと(施工管理等) ・関係法令について ・技術者としての心構えとコミュニケーション	8,250	50
5	【新規】女性が活躍する建 設業	5月31日	13:00 ～16:00 (3時間)	経営					○	○	○	○	経営者 ・ 管理者	・女性活躍推進の意義 ・女性技術者の活躍事例 ・企業の取り組み事例紹介	2,550	60
6	コンクリート施工	6月2日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	・コンクリートの初期欠陥、ひび割れ対策 ・コンクリートの施工の要点	4,100	120
7	品確法と総合評価方式(土 木系)	6月6日	13:00 ～16:00 (3時間)	技術	○	○			○	○	○	○	初級 中級	・品確法制定の背景 ・品質確保に向けた国の取組み ・品確法の中の総合評価方式について ・改正品確法について	2,550	100
8	現場管理スキルアップ	6月8日 6月9日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	・監理技術者・現場代理人に必要なスキル ・現場を把握するためのスキル	4,100	150
9	事故を減らすための安全管 理 【3会場】	6月12日(西部) 6月13日(中部) 6月14日(東部)	13:00 ～16:00 (3時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	初級 中級 上級	・安全管理の社会的な動向 ・建設業の現状および安全管理の課題 ・災害を減少させるために	3,200	300
10	【新規】豪雨災害への備え	6月20日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	中級	・豪雨発生のメカニズム ・豪雨災害事例(岩手・北海道豪雨等) ・豪雨災害への備えと対応	4,100	100
11	【新規】軟弱地盤対策	6月21日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	中級	・軟弱地盤の調査 ・軟弱地盤対策工法事例 ・施工上の留意点、安全対策	4,100	80
12	基礎から学ぶ土木工事積 算	6月23日	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○			○	○	○	○	初級	・土木工事積算とは ・積算基準、歩掛の構成、機械損料等、積算に関する 基礎的な内容について解説する。	4,100	60
13	【新規】事例から学ぶ災害 対応(地震編)	6月27日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	中級	・熊本地震に伴う災害の概要(災害の概要、被害状 況) ・発災以降の災害対応の経緯 ・他の大規模災害との比較(紀伊半島水害ほか) ・将来の大規模災害に向けた備え	4,100	100
14	事例から学ぶコンクリート 構造物ひび割れ補修	6月29日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	中級 上級	・ひび割れの診断の例と初期ひび割れの抑制対策 ・ひび割れの発生原因とひび割れの補修 ・ひび割れ補修における現場での対策・留意点	4,100	130
15	橋梁点検と補修計画	7月4日	10:00 ～16:00 (5時間)			○			○	○	○	○	中級	【行政・建設コンサルタント職員向けの内容です。】 ・鳥取県橋りょう定期点検マニュアルについて ・劣化・損傷原因究明のための詳細調査 ・点検時の留意点 ・工法選定の考え方と設計事例	4,100	60
16	安全管理(リスクアセスマ ント)	7月6日 7月7日	13:00 ～16:00 (3時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	中級 上級	・労働災害の現状 ・リスクアセスメントの手法 ・リスクアセスメントの実施方法 ・災害事例	2,550	240
17	経営管理 I 【3会場】	7月12日(西部) 7月13日(中部) 8月10日(東部)	13:00 ～16:00 (3時間)	経営							○	○	経営者 ・ 管理者	「あきらめない採用・育成そして企業発展!!建設業が 取り組むべき人材育成の経営戦略」 ・経験を問わずやる気のある人材を積極的に採用 ・「背中を見て覚える」から「背中を押してあげる」経営へ ・多様な人材が活躍できる環境づくり 等	3,200	280
18	【隔年】新技術・新工法	7月19日	13:00 ～16:00 (3時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	初級 中級 上級	・新技術、新工法への県の取り組み状況 ・新技術、新工法の紹介及び活用	2,550	100
19	工事検査(土木)	7月20日 7月21日	13:00 ～16:00 (3時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	・工事検査(土木)について 評価の内容及び方法 工事検査のポイント 工事検査の指摘事項について	2,550	160
20	【新規】河川構造物の維持 管理	7月25日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	・河川概論 ・河川構造物の維持管理 (堤防、河道等の維持管理)	4,100	60
21	コミュニケーション	7月26日 7月27日	13:00 ～16:00 (3時間)	人権 ・ 同和			○		○	○	○	○	中級 上級	・職場内コミュニケーションについて 受入れる 傾聴を中心に 伝える さわやかな自己主張を中心に 異性間コミュニケーションポイント	2,550	150
22	人権に関する講習会	8月3日 8月4日	13:00 ～16:00 (3時間)	人権 ・ 同和					○	○	○	○	初級 中級	・人権同和問題について (イクメン・ケアメン、働き方改革、 ワークライフバランス)	2,550	160

平成29年度研修計画一覧表

【別紙6】

番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研 修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	助成 研 修	受講対象者				レベル	研修科目及び主な内容	受講料 (円)	計画 人員 (人)
									県	市町村	建設業	コンサル				
23	橋梁維持補修(施工)	8月9日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	【行政・施工業者向けの内容です。】 ・橋梁維持補修の現状・ ・橋梁の補修補強(鋼橋) ・橋梁の補修補強(PC橋) ・施工上の留意点	4,100	90
25	新人・若手技術者のための 土木材料品質管理	8月22日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	初級	・品質管理の目的と方法 ・材料試験の目的と方法 ・試験結果の活用方法 ・材料試験の実習	4,100	50
26	【新規】i-Construction	8月23日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	初級	・i-Constructionの概要説明 ・生産性向上のためのUAV活用 ・ICT建機による施工のしくみ ・最近の事例紹介	4,100	80
27	建設工事の入札制度 【3会場】	8月25日(中部) 8月29日(東部) 8月30日(西部)	13:00 ~16:00 (3時間)	技術	○				○	○	○		初級 中級	【主に土木系の内容です。】 ・鳥取県の入札契約制度(土木系)について	3,200	280
28	【新規】測量実習	9月	10:00 ~16:00 (5時間)		○		○						初級	・建設現場における測量 ・測量実習 レベル測量、丁張り実習、 トータルステーションの据え付け	8,250	30
24	仮設工	9月	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	中級	・仮設構造物の概要 ・設計、施工、事例紹介について ・災害事例について	4,100	100
30	営繕工事の品質管理	9月	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	初級 中級	・建築工事に係る品質管理について ・電気設備に係る品質管理について ・機械設備に係る品質管理について	4,100	120
31	経営管理Ⅱ	9月7日	13:00 ~16:00 (3時間)	経営							○	○	経営者 管理者	【調整中】 ・経営戦略(コストダウン等) ・人材育成、社員のモチベーションアップ等	2,550	120
32	【新規】情報共有システム	9月12日	13:00 ~16:00 (3時間)		○				○	○	○		初級 中級	・情報共有システムの概要 ・情報共有システムの内容及び操作説明	2,550	40
33	工事施工中の環境配慮	9月	13:00 ~16:00 (3時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	初級 中級 上級	・環境影響評価に基づく事後調査(施工中の環境配慮) ・環境に関する法令(大気質、騒音・振動等)と具体的な対応方法 ・動植物(特に法令で指定されているもの)への対応方法	2,550	150
34	現場で役立つやさしい構造 力学	9月20日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	初級	・基本的な構造物の安定計算についての解説と演習 ・構造物の構造計算書のチェックポイントの解説と演習	4,100	60
35	港湾・海岸構造物の維持管理	9月	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	・港湾、海岸構造物の維持管理の概説 ・海岸の浸食対策(人工リーフ等) ・航路・泊地の維持浚渫工事	4,100	40
36	リーダーシップ	9月	13:00 ~16:00 (3時間)	人権 ・ 同和			○		○	○	○	○	中級 上級	・今、求められるリーダーシップ ・社内コミュニケーション	2,550	120
37	土質・地質による工法選定	9月	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	中級	・土質と地質の違い ・工法選定における土質・地質	4,100	100
38	砂防・治山ダムの計画と設計	10月	10:00 ~16:00 (5時間)			○			○	○	○	○	中級	【行政・建設コンサルタント職員向けの内容です。】 ・砂防ダムの概要及び計画・調査・設計上の留意点 ・治山ダムの概要及び計画・調査・設計上の留意点	4,100	60
29	トンネルの維持管理	10月	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	・トンネルの維持管理、補修について ・事例紹介	4,100	60
39	設計から施工までのリスク 管理・危機管理	10月12日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級 上級	・設計、積算、工事にあたり発生するリスク(設計ミス、違算、事故等)の発生を低減するリスク管理 ・リスク発生後に備えた危機管理	4,100	100
40	落石の事例と対策	10月	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○			○	○	○	○	中級	・落石事例 ・落石対策工の計画 ・落石対策工の設計 ・施工事例と施工のポイント	4,100	60
41	石綿の暴露防止対策	10月	13:00 ~16:00 (3時間)	技術	○	○	○		○	○	○	○	中級	・石綿に関する基礎知識及び健康障害 ・石綿粉じんへの暴露防止対策 ・石綿除去に関する法的規制	2,550	50
42	災害復旧	10月	13:00 ~16:00 (3時間)				○		○	○	○	○	初級 中級	【行政・建設コンサルタント職員向けの内容です。】 ・災害復旧の概要 ・調査における留意点 ・設計における留意点	2,550	40
43	建設業における人材育成 (ケーススタディ方式)	11月	10:00 ~16:00 (5時間)	人権 ・ 同和			○		○	○	○	○	中級 上級	・少人数制で討論を重ねることにより、実践的な人材の育成やリーダーシップ能力の向上を図る(ケーススタディ方式)	4,100	30
				35	31	30	20									4,420

※9月以降の研修については、現在講師と調整中であり、日程が変更となる場合があります。

格付け要綱における加点予定対象研修・工種申請一覧表

研修名	項目	開催月日	分類	対象工種						
				土木一般	建築一般	とび等一般	電気工事	管工事	アスファルト	造園工事
1	公共事業と文化財調査	1月31日	技術	○	○	○				
2	道路構造物の維持管理	5月10日	技術	○		○			○	
3	新人・若手技術者のための公共工事基礎	5月18日～5月19日(2日間)	技術	○		○			○	
4	【新規】女性が活躍する建設業	5月31日	経営	○	○	○	○	○	○	○
5	コンクリート施工	6月2日	技術	○	○	○				
6	品確法と総合評価方式(土木系)	6月6日	技術	○		○			○	
7	現場管理スキルアップ	6月8日、9日	技術	○		○			○	
8	事故を減らすための安全管理	6月12日、13日、14日	技術	○	○	○	○	○	○	○
9	【新規】豪雨災害への備え	6月20日	技術	○	○	○	○	○	○	○
10	【新規】軟弱地盤対策	6月21日	技術	○	○	○		○		
11	【新規】事例から学ぶ災害対応(地震編)	6月27日	技術	○	○	○	○	○	○	○
12	事例から学ぶコンクリート構造物ひび割れ補修	6月29日	技術	○	○	○				
13	安全管理(リスクアセスメント)	7月6日、7日	技術	○	○	○	○	○	○	○
14	経営管理 I	7月12日、13日、8月10日	経営	○	○	○	○	○	○	○
15	【新規】新技術・新工法	7月19日	技術	○	○	○	○	○	○	○
16	工事検査(土木)	7月20日、21日	技術	○		○			○	
17	【新規】河川構造物の維持管理	7月25日	技術	○		○			○	
18	コミュニケーション	7月26日、27日	人権・同和	○	○	○	○	○	○	○
19	人権に関する講習会	8月3日、4日	人権・同和	○	○	○	○	○	○	○
20	橋梁維持補修(施工)	8月9日	技術	○		○			○	
21	新人・若手技術者のための土木材料品質管理	8月22日	技術	○	○	○			○	
22	【新規】i-Construction	8月23日	技術	○	○	○	○	○	○	○
23	建設工事の入札制度	8月25日、29日、30日	技術	○	○	○	○	○	○	○
24	仮設工	9月	技術	○	○	○	○	○	○	
25	営繕工事の品質管理	9月	技術		○	○	○	○		
26	経営管理 II	9月7日	経営	○	○	○	○	○	○	○
27	工事施工中の環境配慮	9月	技術	○	○	○	○	○	○	○
28	現場で役立つやさしい構造力学	9月20日	技術	○	○					
29	港湾・海岸構造物の維持管理	9月	技術	○		○				
30	リーダーシップ	9月26日	人権・同和	○	○	○	○	○	○	○
31	土質・地質による工法選定	9月	技術	○	○	○		○		
32	トンネルの維持管理	10月	技術	○		○			○	
33	設計から施工までのリスク管理・危機管理	10月12日	技術	○		○			○	
34	落石の事例と対策	10月	技術	○		○			○	
35	石綿の暴露防止対策	10月	技術	○	○	○	○	○		
36	建設業における人材育成(ケーススタディ方式)	11月	人権・同和	○	○	○	○	○	○	○

■ は、新規研修

※開催月日が赤字の研修は、当初計画から日程を変更した研修です。

※9月以降に開催する研修については、現在講師と調整中であり、日程が変更となる場合があります。